

ガバナー公式訪問 京浜グループ

東京田園調布ロータリークラブ

会長 長久保 伸一

開催日:2011年10月7日(金)

懇談会:10:20~11:10

開催場所:於:大森東急イン5階

合同例会:12:30~13:30

「フォレストルーム」



東京品川中央RCとの合同例会でした。日程等の都合で昨年度に続き今回も当クラブがホストを務めました。

合同例会に先立って片倉ガバナーと懇談会がもたれました。村口ガバナー補佐・原田グループ幹事ほか富倉会長エレクト・堀米幹事の出席のもと行われました。

はじめに、当クラブの活動目標にと現状をご説明しました。今年度は長期目標を立る事を大きな目標にしている事を伝えました。また、新世代と合同で地域社会の為の事業を東調布第一小学校で行った事を説明いたしました。特にこの事業の特徴は IAC・RAC・ロータリアンそして小学校の保護者とコミュニケー

ションが取れると共に広報の一助になっている事と説明いたしました。片倉ガバナーから、長期計画についての質問があり当クラブでは東日本大震災の被災地支援など検討していることを伝えました。富倉会長エレクトは、すでに個人的に何度も物資の提供を行った事と現状を詳しくご報告いたしました。

ガバナーをお迎えしての合同例会では、会長報告のあと昨年続き、北見新会員の入会式を行い片倉ガバナーにバッチを付けていただきました。新会員の入会式は3年連続で行う事が出来ました。これからも会員増強は各クラブで最大の課題です。特に魅力あるクラブ作りに心がけて行きたいと思えます。

片倉ガバナーからは、東日本大震災についてと、本年度RIテーマ「こころの中を見つめよう。博愛を広げるために」を拝聴し、今年度の公式訪問は終了しました。